

## 6/21(土)総代会の開催報告②

# ＼総代・理事・監事・生産者・職員みんなが輪になって／ 盛り上がりました！ ～総代会でディスカッション～

今回の総代会では集まったみんなでじっくり話をしよう！と4つのグループに分かれて、ディスカッションを2回行いました。

1回目は第2号議案が終わった後に「どのような生協でありたいか」について、2回目は閉会后に特別検討会として「役員選任(推薦)制度について」、それぞれ約20分話し合い、各グループから出た意見の発表も行いました。意見の内容については後日配布する「総代会まとめ」に掲載しますのでご覧ください。



### ●ディスカッションの感想（一部ご紹介）

- ・和気あいあいとした雰囲気では話が盛り上がっていたように感じました。私も含め年配の組合員と若手の組合員さんではジェネレーションギャップがあると思うので日頃からみんなで気楽に話し合える場があると良いのかなと感じました。（守谷市 Hさん）
- ・経営安定の為の2大ポイントは「組合員を増やす」「職員の補足、安定化」だと思います。ポイントを絞ったディスカッションが必要かと思います。（つくば市 Wさん）
- ・若い職員の方や理事さんの声が聞けたことも良かったです（守谷市 Yさん）
- ・他の総代の方々の意見を伺えて意義がありました。率直な声でした。（つくば市 Oさん）
- ・グループに別れての協議があり皆様のお話を聞けたことは本当に良かったです。願わくば15分は短すぎるような気がしました。次回はもう少し延ばして頂けると幸いです。ありがとうございました。（石岡市 Yさん）

### 2025年7月・8月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●	○提携・協同・連帯企画●
○「常総っ子応援団」Jin流星台プレイパーク：毎週木曜日10～14時活動中です！（出入り自由）開催日は常総生協ホームページ(イベント一覧)をご覧ください。	8/3(日)守谷甲状腺検診(関東子ども基金) 8/9(土)つくば甲状腺検診(関東子ども基金)
7/26(土)定例理事会 7/30(水)脱原発とくらし見直し委員会	

生協ホームページ



各種募金は、下記【注文番号】で、毎週受付しております。ご協力をお願い致します。

- ★【注文番号:500251】東海第二原発差止訴訟基金 1口500円
- ★【注文番号:500252】関東子ども健康調査支援基金 1口1000円
- ★【注文番号:500253】被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】 1口500円
- ★【注文番号:500254】JOSO脱プラ基金 1口500円
- ★【注文番号:500257】岩瀬牧場・養豚基金 1口500円

Instagram



・普段なかなかお話をする機会がない組合員さんや生産者さんとのディスカッションの時間があつたことは、とてもいい機会になりました。（供給部 平井）

・組合員さんだけではなく、生産者さんの声も聞けて良かった。はじめは緊張していたが、1回目のディスカッションで和んできて、総代さんからの意見が聞けて勉強になった。生産者さんからの声をもっと組合員さんに伝えられれば充実した供給が出来ると思いました。（供給部 加藤）

・皆さん生協の今後について真剣に話し合いをされていました。自分は何ができるのかを、しっかりと考えなければならぬと改めて思わされる一日となりました。（供給部 倉田）

・初の試みの組合員と生産者と生協職員が和になり、話し合いが好評でよかったです。厳しい意見もいただきましたが、一職員としてできるだけ支えとなるようがんばります。（商品部 伊藤）

## 新副理事長・新理事からのメッセージ

5月14日の理事会で副理事長に就任した藤原さんから、また6月21日の総代会で理事に就任された山本さんからのメッセージをご紹介します。

### ●副理事長の藤原弥生さんより

こんにちは。副理事長に就任いたしました藤原弥生です。

先日、皆様の御協力のおかげで、無事に第52回通常総代会を終えることができました。

今回は、会場の配置を変えてみたり、途中でディスカッションの時間を設けたり、いつもとは違うことに挑戦してみました。突然の短いディスカッションの時間で、皆様のご意見が聞けるのか不安でしたが、常総生協への様々な熱い思いを聞くことができました。また、いつも常総生協のことを案じ、応援してくださる生産者の皆様がいらっしゃり、とても心強く思いました。

地球温暖化による異常気象や自然災害、コメ問題など、私たちの生活を取り巻く問題は尽きません。未来を生きる生物（人類だけでなく植物や動物たちも）のために自分たちができることを皆さんと一緒に学んだり挑戦したりしたいと思います。

昨年度から始まったプロジェクトで、私が1番関心を寄せているのは和棉プロジェクトです。現在は生い茂る雑草との闘いですが、栽培した和棉から環境に優しい品を作ることを夢見て頑張りたいです。



### ●新理事の山本千鶴子さんより



常総生協に入会して足掛け8年目になります。

私の住んでいる野田の地区にキャンペーンでしょうか、勧誘がありました。

既に某生協に入っていましたが、運営の仕方に疑問があり、何故かその時、何事も1ヶ所に頼っていけないという考えで常総生協に入会しました。今では常総生協で殆ど賄っています。某生協では調味料等一部の商品に限り利用しています。

私の住んでいる東武野田線七光台駅前には座生沼と呼ばれ広大な湿地帯でした。

買い物するのも車が電車での利用でした。現在では再開発されスーパー、ドラッグストア、ケーキ屋さん、病院が出来て便利になりました。

ご近所さんは身近なスーパーが撤退しないように買い物に行っています。

元々某生協に入会したのは食の安全がキーワードです。その点、常総生協さんの取組みに共感出来ます。もう一つ、驚いたのは歴史講座や憲法講座があつたことです。話し合いを通じて、メンバーの方と交流が出来て問題意識の強さを感じたことです。

今後、より良い生協にする為には生産者と利用者、それを結びつける、生協の職員さんとの相互のコミュニケーションを図り、風通しの良い生協にして行きましょう。

# 「命こそ宝（ぬちどうたから）」

## ～6/23 沖縄戦 終結から80年に寄せて～（職員 木本）

第二次世界大戦末期の1945年、沖縄では米軍上陸によって20万人の死者を出す悲惨な地上戦があり、島民の4人に1人が亡くなりました。6月23日は旧日本軍による組織的戦闘が終わった日とされ、毎年「慰霊の日」として追悼式が行われています。今年で80年。式典で朗読された平和の詩「おばあちゃんの歌」を紹介します。

### おばあちゃんの歌

豊見城市立伊良波小 六年 城間 一步輝

毎年、ぼくと弟は慰霊の日に  
おばあちゃんの家に行って  
仏壇に手を合わせウートーをやる

一年に一度だけ  
おばあちゃんが歌う

「空しゅう警報聞こえてきたら  
今はぼくたち小さいから

大人の言うことよく聞いて  
あわてないで さわがないで 落ち着いて

入って いましよう防空壕」  
五歳の時に習ったのに

八十年後の今でも覚えてる  
笑顔で歌っているから

楽しい歌だと思っていた

ぼくは五歳の時に習った歌なんて覚えていない  
ビデオの中のぼくはあんなに楽しそうに

踊りながら歌っているのに

一年に一度だけ

おばあちゃんが歌う

「うんじゅん わんにん 艦砲めくえーぬくさー」  
泣きながら歌っているから悲しい歌だと分かっていてた  
歌った後に

「あの戦の時に死んでおけば良かった」  
と言うからぼくも泣きたくなった

沖縄戦の激しい艦砲射撃でケガをして  
生き残った人のことを

「艦砲射撃の食べ残し」

と言うことを知って悲しくなった

おばあちゃんの家族は

戦争が終わっていることも知らず

防空壕に隠れていた

戦車に乗ったアメリカ兵に「デテコイ」と言われたが

戦車でひき殺されると思い出て行かなかった

手榴弾を壕の中に投げられ

おばあちゃんは左の太ももに大けがをした

うじがわいて何度も皮がはがれるから

アメリカ軍の病院で

けがをしていない右の太ももの皮をはいで

皮ふ移植をして何とか助かった

でも、大きな傷あとが残った

傷のことを誰にも言えず

先生に叱られても

傷が見える体育着に着替えることが出来ず

学生時代は苦しんでいた

五歳のおばあちゃんが防空壕での歌を歌い

「艦砲射撃の食べ残し」と言われても

生きてくれて本当に良かったと思った

おばあちゃんに

生きていてくれて本当にありがとうと伝えると

両手でぼくのほっぺをさわって

「生き延びたとうぬちぬ ちるがたん」

生き延びたから 命がつながったんだね

とおばあちゃんが言った

八十年前の戦争で

おばあちゃんは心と体に大きな傷を負った

その傷は何十年経っても消えない

人の命を奪い苦しめる戦争を二度と起こさないように

おばあちゃんから聞いた戦争の話を伝え続けていく

おばあちゃんが繋いでくれた命を大切にしてい

一生懸命に生きていく

【命どう宝（ぬちどうたから）】沖縄の言葉で「命こそ宝」の意味です。この「詩」にもその思いを感じます。米軍が上陸し基地化が進んだ「伊江島」（沖縄本島の西にある島）で「反戦平和資料館」又チドゥタカラの家」を建設した阿波根昌鴻さんはこんな言葉を残しています。「死ぬのが国のため、命を惜しむものは国賊」などとした命を粗末にする教育を反省し、二度と戦争を起こさないためには何よりも命を大切にすることである」「あの戦争が最後でもう終わりということであれば、これは早く忘れた方が自分のためになる。しかし今、これまで以上の軍備をし、演習をし、沖縄県民はいろいろな事件や事故にあって、ひどい目に合っている。戦争で死のうが、演習で死のうが、かけがえのない人ひとりの命であることにかわりはない。戦争をするための準備と演習のために殺され、死んでゆくということがなくなるまでは、戦争の悲惨さをいつづけ、平和のための行動を実践し続けなければならない。しかも今度戦争が起きたとしたら、核で地球は全滅。わたらの時代はともかく、次に生まれてくる子どもたちのために地球を破滅させるようなことをさせてはいかない。すべて命あつてのことなんだ。命より大事なものはないんだ。その命が戦争によってこんなにも奪われてしまった。もう二度とこんなことがあってはいかない。」阿波根昌鴻著『命こそ宝 沖縄反戦の心』（1992年発行）より引用。



## 組合員と生産者と職員のひろば

### ○浅野農園さんへ

・とても厳しい環境の中で野菜を育てるのは並大抵ではないと思います。美味しい野菜を食卓へ運んでくださり有難うございました。またの再開お待ちしております。(守谷市Iさん)

・浅野農園さんのほうれん草、お世話になっていただけに本当に残念です。再開の為に支援できることはしたいと思います。(土浦市Kさん)

・浅野さん、今まで美味しい野菜をありがとうございました。再開を心待ちにしております。(土浦市 Uさん)

・浅野農園さんのお話、驚きましたが、これまでご苦労の上に作って下さっていたのだと思いました。物価高と気象変化、他の生産者さんも大変だと思うので、良いものを無くしてしまわないよう、応援していきたいです。(柏市Iさん)

→たくさんのコメントを頂きました。ありがとうございます。浅野さんにお伝えします。(専務理事柿崎)

### ○そのまま食べられるむきえび(生食用)

甘みが濃くてビックリ。なにも手を加えず、表示どおりに解凍してそのまま食べるのが一番です！(牛久市Sさん)

→ご連絡ありがとうございます。次回は8月1回にて掲載予定となります。この商品は1か月に一度しか企画していませんのでまとめた注文をおすすめします。(商品部・小室)

### ○玉ねぎ揚げ

練り物はあまり好きで無い私でも、フワツとした食感と優しい味付けに「アッ、これ美味しい!」と頷けます。焼いて、おろし生姜と柚子醤油かけぽんに付けて食べたら最高に美味しかったです！(つくば市Tさん)

→高橋徳治商店の商品の中でも5本の指に入る人気商品です！今回7月4回355番で企画されています。ぜひ皆さまご利用ください。(商品部丸山)

### ○芽吹き屋さんの抹茶とろり

抹茶の味が濃くて苦みがしっかりあり、とても美味しかったです。また掲載されるのを待っています。(柏市Fさん)

→5月に新登場しました。抹茶たれの風味と食感が楽しく、一口サイズで食べやすいです。今回7月4回388番で企画されています。ご注文お待ち

しています！(商品部 丸山)

### ○「組合員寄稿 香りがつらい」を読んで

情報ありがとうございます。私は診断を受けたわけではありませんが、ここ数年、市販のシャンプーを家族が使い、匂いがリビングに広がってくると、その匂いで気持ち悪くなります。市販の合成香料がダメなことは、家族なので正直に伝えていきます(シャンプーを使うときは、洗面所に通じるドアを閉めて、リビングに匂いが来ないようにお願いしている)。娘は気にしてくれ、私がいる時は、匂いのするヘアセット剤などを使わないようにしてくれますが、他の家族は、ドアを閉めてほしいことを伝えるたびに、機嫌が悪くなります。当事者にしか分からない辛さを超える、最初の力だが、家族ということに気づき、世の中を変えていくことの大変さを改めて感じました。また、今まで匂いは平気だったのに、なぜここ数年急にだめになったのか、この「無香料生活」のブログでわかりました。本当の情報を、多くの人に知ってもらいたいと思います。(つくば市 Kさん)

→ご意見ありがとうございます。多くの人に知って頂くために一緒に検討していきましょう。(組合員活動室 稲垣)

.....【おしらせ】.....

### 甲状腺検診(つくば市)を実施します！

現在、申込み受付中です！

8/9(土)

11:00~15:00

甲状腺

エコー検査

あれから14年、  
この機会に受診してみませんか

場所

つくば・市民ネットワーク事務所  
(二の宮2-1-3 クラフトビル1F)

対象

40歳未満の方  
(13歳から33歳の方優先)  
※費用：1人1,000円

要予約



主催：関東子ども健康調査支援基金  
お問合わせ：  
放射能から子どもを守ろう@つくば  
koujou1000tsukutsuchi@gmail.com